

市長への手紙 主な内容 (10/1~10/31)

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
道路整備 (舗装修繕)	近年、大型車が増え車両走行部に重荷がかかり道路舗装の表面に陥没やくぼみ、線状の亀裂が入っている箇所が多く見受けられる。車が損傷したり、自転車転倒の事故が起きる前に修繕をしてほしい。	交通量が多く舗装の痛みが激しい路線を中心に舗装修繕を進めています。本年度は約7kmの舗装打ち換えを行います。次年度においても積極的に取り組み、快適で安全な整備をしていきます。	土木課
公共施設	総合体育館の建設は不要だと思う。学校を統廃合するなら廃校になった学校の運動場や体育館を活用すればいいのではないかと。	市の体育館である勤労者体育センターは、約50年が経過し空調設備もありません。気軽に誰もがスポーツができる場所として、本格的な天然芝があるグラウンドゴルフ場の整備も含めて考えています。それらは災害時の避難所など多用途に使用できます。市民が健康で生き生きとした生活が送れるよう環境整備を整えていく予定です。 また、廃校になった場合の体育館・運動場の有効活用についてですが、現在、再編について検討しておりますが、廃校になる学校ができた場合、残された学校施設をどのように活用すれば、市民のみなさまの利益になるか考えてまいります。	文化スポーツ課 ・ 教育総務課
	小学校高学年や若者、そして大人や外国人の方まで楽しめる施設を建設してほしい。また、民間事業者の誘致などの検討もしてほしい。	多様な年代の方が楽しめ、市内外からの誘客が期待できる魅力的な施設は、本市の地域経済の底上げにもつながるとともに、市民の満足度の向上や転入者増につながるものと考えます。民間事業者が実施されるニーズ調査により施設設置という話になりましたら、本市としましても積極的に連携して進めてまいりたいと考えております。 なお、丸山総合公園は小学高学年向けの公園として整備しており、「ローラーすべり台」「エンドレスターザンロープ」「噴水デッキ（夏季のみ）」がございますので、よろしければご利用ください。	産業課

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
加西病院 (新病院建設)	新病院の移転場所、医師（産婦人科医）の確保について	<p>①移転場所の候補地について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクセスしやすく造成コストが低い場所 ・開発にかかる関係法令の基準を満たすことができる場所 ・農振法、農地転用への規制が少ない土地であること ・用地買収がスムーズに進む一定以上の面積が確保できる ・その他、新たな市の構想「メディカルタウン構想」を実現可能な場所であること等 <p>以上の要件を兼ね備えた場所を選定することになります。</p> <p>②医師（産婦人科医）の確保について</p> <p>関係機関に要請するなど努力していますが、厳しい状況が続いています。特に産婦人科医と小児科医は、全国的にも不足していますが、加西病院での分娩の再開や開業医の誘致に向けて引き続き取り組んでまいります。</p>	加西病院
公共交通	交通手段がなく高齢者は移動がしにくい。タクシー券の配布を検討してほしい。	<p>以下の施策を実施しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証を自主返納してから1年以内の65歳以上の方にタクシー券48枚を交付 ・75歳以上の一人暮らし又は高齢者夫婦にタクシー券1セット（10回分）を発行（社会福祉協議会） ・自宅からコープ加西店までを無料で送迎する『買いもん行こカー』の運行（コープこうべ加西店） <p>※送迎エリアの九会地区拡大を検討中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上の方のコミバス（ねっぴ〜号）、はっぴーバス、神姫バス（加西市内の乗り降りに限る）の無料化 	長寿介護課
	北条鉄道のIC化を進めてほしい。	北条鉄道の接続路線であるJRや神戸電鉄にも導入されているICOCAシステムの早期導入に向け、現在、北条鉄道(株)が主体となり、兵庫県、加西市、小野市との協議・検討を進めているところです。	政策課

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
子育て・教育	共働きやひとり親家庭が増えている。学童保育の無料化、給食化、保育時間の拡大をしてほしい。	<p>【無料化】 学童保育料無料化により見込まれる利用希望児童の増加に対応するにはさらなる施設や体制整備も必要となることから、現状での実現は困難です。</p> <p>【学童給食の実施】 各施設では給食調理施設を備えておらず、また長期休暇中のみの調理師採用も現実的ではないことから、自園調理での給食提供は実施困難です。</p> <p>【保育時間の拡大】 特に夏季休暇など1日保育の際には通常の倍の人数の支援員の確保が必要なため、非常に厳しいものがあります。</p>	こども未来課
	病児保育を増やしてほしい。	現在、さかいこどもクリニックに隣接する「病児・病後児保育室ひまわり」が、定員5名で運営をしております。病児・病後児保育室につきましては、小児科医等との密な連携や看護師・保育士の配置が要件となっており、実施事業者の募集等について、今後の調査・検討課題と捉えています。	
	学校再編はあるのですか？	小中学校の再編についてですが、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。各学校や地域の現状をふまえ、方針を検討してまいります。	教育総務課
	子育て支援は定着してきていると思う。「子育てしやすいまち」、「子育てが楽しいまち」を全国にPR	「子育て応援5つの無料化」につきましては、パンフレットやその他の紙媒体、また、手軽にアクセスできるようWEB広告も活用し、市内外の若い世代にまで届くよう注力しています。しかしながら、ご指摘のとおり、情報が伝わらなければその価値は半減してしまいます。今後、認知度を一層高めるための効果的なプロモーションを継続的に実施し、その内容をより多くの方に理解していただくために尽力してまいります。	政策課

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
まちづくり	地域によっては若者が流出し過疎化が進んでいる。魅力あるまちづくりをしてほしい。	<p>まず、イオンモール加西北条周辺地区が持つ商業拠点機能のさらなる充実を進めます。下里川沿いの散策路整備、近接する北条旧市街地の石畳風舗装整備や空家への店舗誘致など、市外からイオンモールに来られた方が歩いて市街地を巡っていただけるまちづくりを進めます。</p> <p>次に、丸山総合公園の充実です。遊具の充実や噴水デッキ設置により未就学児や小学生とその家族などの利用は増えていますが、中学生以上の若者が集まる仕掛けづくり、例えばスケートボードやバスケットボールができる環境整備、キッチンカーや集客イベントとのタイアップ強化などを進め、イオンモール、旧市街地と周遊し滞在できる公園づくりを進めます。</p>	都市計画課
	企業誘致は地域経済の活性化につながる。工業・産業団地に大手企業を誘致してほしい。	本市は旧三洋電機創業の地であり、市内一円に町工場が立地している“ものづくりのまち”でもあります。工場が集積している強みを活かし、加西インター産業団地にも順調に企業進出が決まっています。また、大手企業（工場）の誘致は、新規雇用機会の増加とともに大いに地域経済を活性化につながるものと考えますので、本市とポテンシャルを最大限に発揮し、積極的な企業誘致に努めてまいります。	産業課

寄せられた意見の内訳（10/1～10/31）

カテゴリ	件数	割合
道路整備等	5	6%
公共施設	9	11%
加西病院	6	7%
公共交通	6	7%
子育て・教育	9	11%
学校再編	1	1%
まちづくり	13	16%
観光	4	5%
職員（接遇・研修）	2	2%
その他	27	33%
合計	82	100%